



性能の決め手はP.B.S

専用設計のサイレンサーによってパワーや音響特性をコントロール。さらにテールパイプの側壁に装着されたスパイラルフィンによって排気流速を高め、排気効率をアップさせるのが、P.B.S (パワーブーストシステム)。社内データでは、パワーアップはもちろん、最大トルクの発生が純正より50rpm低くなり、街乗りでも乗りやすくなっている。



▲テールエンドはオーバルタイプのW出し。リヤピース交換タイプで素材はステンレスだ。バンパーとマフラーのクリアランスは、ルックと安全性のバランスを取り、設定されている。テール部先端はGANADORのロゴ入り



◀本格的な編み込みタイプを採用した専用アーシングワイヤーが付属。マフラー内に帯電した静電気を除去することで、排気効率アップ、ノイズ低減が望める



◀通常は棒状のパイプのみとなるステー部分に応力分散を考慮してプレートを使用。そのほか上質に仕上げられたメインサイレンサー、キレイに曲げられたメインパイプなど、丁寧な作り込みがガンダールのこだわり



こだわりの高品質マフラーを送り出しているガンダール。20プリウス用のパシオンP.B.Sでは、パワー&トルクに合わせ、燃費向上というテーマに取り組んでいる。

キモとなる「P.B.S」がもたらすのは、11.1ps/1.8kg-mという性能アップ(社内測定値)。しかも高回転域ではなく低中回転域で数値をアップさせているため、アクセル開度を少なくしても十分な加速が得られるようになり、結果、燃費も9.2%向上したという(社内測定値)。これぞ、パワーと燃費を両立させた、新世代のハイブリッドスポーツマフラーだ。

■パシオンP.B.Sマフラー (NHW20プリウス用) ※マツ・ショー社内測定値

装着マフラー	最高出力	最大トルク	近接排気騒音	マフラー重量
純正	126.5ps	21.6kg-m	67dB	6.3kg
パシオン	136.8ps	23.7kg-m	74dB	7.6kg

※近接排気騒音は2550rpmにて測定

最新マフラーで、2

マフラーの選択肢が少なかったNHW20プリウスだが、ここに来てフジツボ、ガンダールとい

マツ・ショー ☎048-935-1130 <http://www.ganador.co.jp>

GANADOR

[ガンダール]

P.B.Sマフラー (¥71,400)

PHOTO:菅 正博

こだわり設計で パワーアップ&低燃費を実現!!